

4.2 建玉選択（仕切注文）画面

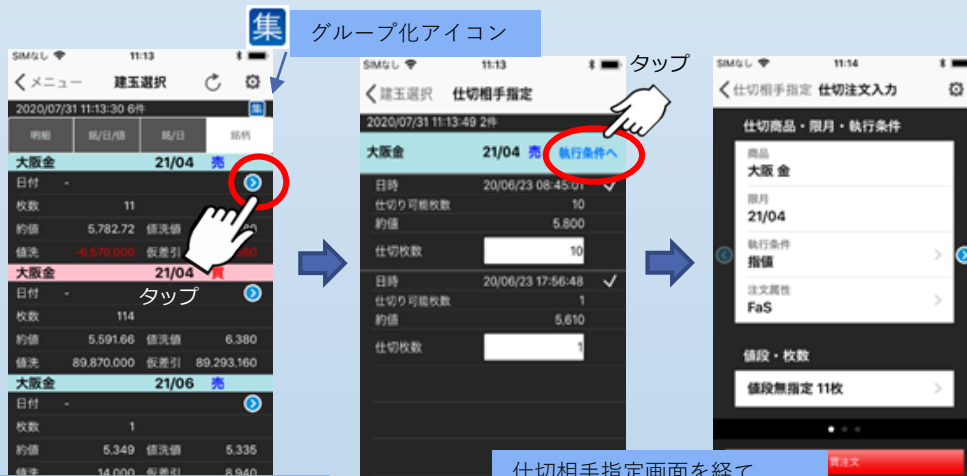
建玉を選択して仕切注文画面に遷移する画面です。建玉をグループ化することができます。最大で400件まで表示できます。

■ 建玉を選んで仕切注文を発注する



日時の行をタップすると、仕切注文画面に遷移します。

■ グループ化された建玉を選び、複数の建玉に対する仕切注文を一度に発注する

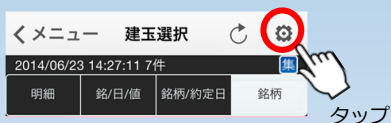


グループ化されている状態の建玉で、日時の行をタップします。

仕切相手指定画面を経て、複数の建玉に対する仕切注文を一度に出すことができます。

- ① グループ化条件設定 グループ化するための条件を設定します。
 銘柄/日/値（銘柄/約定日/約値）、銘柄/約定日、銘柄のいずれかをタップするとグループ化されます。
 明細を選ぶと、グループ化が解除されます。

4.2.1 建玉照会（仕切注文）画面（オプションメニュー）



設定ボタンをタップすると、設定画面に移動します。



検索商品
表示したい商品を絞り込みます。

仕切り注文を出してみましょう。(指値)

仕切り注文 大阪金 指値 7,900円 1枚 売り仕切 出してみましょう。

① 相場表から発注 価格の右側をタップします。

② 「仕切り注文」をタップします。

③ 対象玉を選択します。

④ 指値値段、枚数を入力します。

⑤ 「売注文」をタップします。

④ 指値値段、枚数を入力します。
⑤ 「売注文」をタップします。

注文の有効期限について
新規注文、仕切り注文ともに 発注 時に選択可能な最初の日を含む 255 日を限度として設定可能です (祝日営業日を指定することはできません)。ただし、前述の建玉保有期限や新規注文の制限に該当した時点で取消や不成立となる場合があります。また、有効期限を定めたすべての注文は祝日取引終了後に失効します。

⑥ 確認後、「売注文」をタップします。

⑦ 「OK」をタップで発注されます。

⑧ 発注されました。「発注確認へ」で注文確認ができます。

IFD仕切とは仕切注文とその後有効になる新規注文を一緒に発注します。

① 仕切り注文をタップします。

② 対象玉を選択します。

③ IFD仕切を選択。指値値段、枚数を入力します。

④ 「新規条件へ」をタップします。

注文の有効期限について
新規注文、仕切注文ともに発注時に
選択可能な最初の日を含む255日を
限度として設定可能です（祝日営業
日を指定することはできません）。た
だし、前述の建玉保有期限や新規注文
の制限に該当した時点で取消や不成立
となる場合があります。また、有効
期限を定めたすべての注文は祝日取
引終了後に失効します。

⑤ 新規条件 商品、執行条件、注文属性、
売買、値段、枚数をそれぞれ入力します。

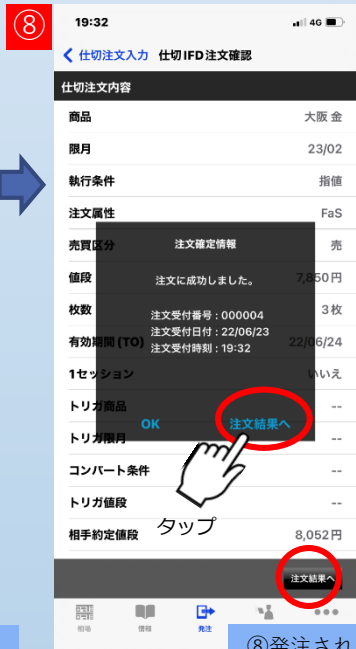
次ページへ

⑥ 確認して「売仕切→売新規」をタップします。

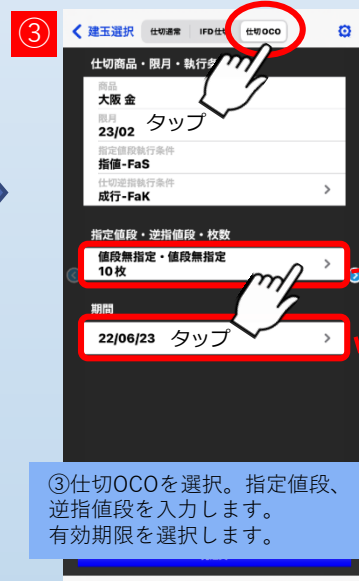
⑦ 「OK」をタップで発注されます。

⑧ 発注されました。「注文確認へ」で注文確認できます。

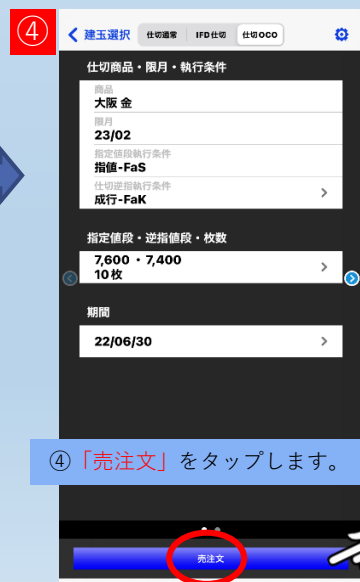
⑨ 注文結果詳細が見れます。



OCO仕切注文とは仕切の指値注文とストップ注文を同時に登録する注文です。



任意に枚数変更は可能です。



次ページへ



注文の有効期限について
新規注文、仕切注文ともに発注時に選択可能な最初の日を含む255日を限度として設定可能です(祝日営業日を指定することはできません)。ただし、前述の建玉保有期限や新規注文の制限に該当した時点で取消や不成立となる場合があります。また、有効期限を定めたすべての注文は祝日取引終了後に失効します。



⑥ 「OK」をタップで発注されます。



⑦発注されました。「注文確認へ」で注文確認できます。



⑧注文結果詳細が見れます。



仕切注文を発注するための画面です。IFD仕切注文や仕切OCO注文を発注することも可能です。
詳細については「4.1 新規注文画面」をご参考ください。

■仕切相手玉情報を見る



画面一番右端のアイコンをタップするか、左にスワイプします。



もう一度画面一番右端のアイコンをタップするか、左にスワイプします。



仕切相手玉情報画面を表示します。